



けやき

富士宮市立富丘小学校
学校だより
令和5年度 1月号

学校教育目標 夢をもち、共に学び続ける富丘の子

け：げんきな子 や：やさしい子 き：きいて伝える子



自己調整力とやり抜く力
コミュニケーション能力・創造性を育む教育の推進

あけまして おめでとうございます

令和6年 辰年 になりました



あけましておめでとうございます。

昨年中は、富丘小学校の教育活動への御支援・御協力、ありがとうございました。

本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

学校でも、新学期がスタートしました。新年、新学期になり冬休みが終わった子供たちがまた学校に元気に登校してきました。

新たな気持ちで登校した子供たちに、令和6年、2024年もがんばろうという話をしました。

「**為せば成る、為さねば成らぬ、何事も、成らぬは人の為さぬなりけり**」

この言葉の意味は「どんなことでもやればできる。しかし、やらなければなに一つできない、できないのはただやらないだけなのだ。」ということです。



これは、江戸時代の米沢藩主であった上杉鷹山(1751~1822)の残した言葉です。この上杉鷹山は、米沢は現在の山形県で、苦しくなっていた藩の経営を立て直した人、藩に元気を取り戻した人だそうです。

- ・人々が食べ物なくて困らないように、みんながぜいたくをしないようにした
- ・養蚕業 蚕を飼って絹織物の産業を活発にした
- ・子供たちの教育のために学校をつくった

上杉鷹山(Wikipedia)

というようなことをして藩を人々にとって住みやすい場所にしたということです。日本中食べ物がないうちも上杉鷹山のために米沢藩の人々はぶじだったそうです。つまり、「やればできる」と考えて様々なことに取り組んできて、そのときいつもこの言葉を大切にしていたのではないのでしょうか。

12月に、「けやき」(元気な子、やさしい子、聞いて伝える子)となるよい姿があったことを紹介しました。英語にも、この上杉鷹山の「為せば成る」の言葉に似た有名なことわざ「Where there is a will, there is a way.」(will「気持ち」があればway「道」ができます)があります。

やればできると思い、得意なことや好きなことに加えて少し苦手なことにもチャレンジしてほしいと考えています。今年も身体に気を付けて頑張りましょう。

<地域、保護者の皆様へ>

約2週間の冬休み後の元気な姿を見て安心しました。北陸では能登半島地震がありました。亡くなられた方々のご冥福と被災された方々も無事に生活してくれることを祈るばかりです。

富丘小では今年も、全職員で学校教育目標「夢と希望をもち、共に学び続ける富丘の子」実現のため努めてまいります。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

(校長 植松宗一郎)

2024年 スタートです！

新年、あけましておめでとうございます。本年も、本校の教育活動への御理解と御協力をよろしく
お願いいたします。



何の係になろうかな？



ぼく、私の冬休み



提出物を出そう



今年の目標を漢字一文字で



こんな上手に書けました



今年頑張りたいことは

3学期のスタートは、新しい年のスタートでもあります。各クラスの黒板には、担任が様々な工夫を凝らした3学期に向けたメッセージが書かれ、子供たちを迎えていました。今年もテレビ放送で行われた始業式。あいさつでは、職員室まで届くような大きな声であいさつを返しました。また、校長先生のお話を真剣に聞いていました。生活目標については、アニマル委員会が、「友達や自分のよいところを見付けよう」と目標を伝え、みんなで取り組んでいきたいことについて動画で投げかけました。

その後、各教室では、提出物を出したり、新年の目標を書いたり、係活動を決めたりと新学期に向けての活動を始めました。今年の目標に向かってがんばってほしいと思います。

学校保健委員会 昨年の12/14（木）にいのちの授業が行われました。講師にいのちのかがやき応援団の塩川祐子さんを招き、保護者も参観しました。5年生は、おなかの



中での赤ちゃんの成長や出産のための体のしくみについて模型や動画等を活用しながら学びました。いのちの持つすごい力や周りの人に大切にされてここまで成長できたことを実感しました。



保護者懇談会

12/12にはクラスルームを通じてですが多くの保護者に参会をいただきました。ありがとうございました。3学期も、御協力の程お願いいたします。

たくさんの表彰がありました！（2学期終業式）



富丘小の子供たちの作品を様々な作品展に出品しています。また、スポーツや県主催の取組への参加などで挑戦している子供たちがいます。2学期の終業式や3学期の始業式の日には、入賞した多くの児童が校長先生から賞状を受け取りました。職員一同で、子供たちのがんばりや活躍を応援し、認め、励ましていきたいと思っています。

